



園だより

2023年 8月 1日

名島保育園 園長 林田睦子

今年もキュウリ、なす、トマト、ゴーヤなどの夏野菜が収穫出来ています。ぬか漬けやクッキングに使い、子ども達とお日様の恵みに感謝しております☆

こまめに水分・塩分補給をして、熱中症を予防したり水の事故に十分注意したりしながら、夏ならではの活動を楽しんでいけるよう見守りましょう。

体が疲れやすい季節です。ご家庭でもしっかり休息をとるようにお願い致します(^^)

8月の行事

**5日(土) 子育て支援会
クッキング教室
「フライパンで作る天然酵母パン」**

11日(金) 山の日

**13日(日)
～15日(火) お盆**

8月の一口メモ

【お盆】——「盂蘭盆」の略。「盂蘭」は、地獄でさかさまにぶら下げられる苦しみを解く意の梵語の音訳という。陰暦7月15日を中心に行われる仏教の行事。いろいろの食べ物を仏壇に供えて、死者の冥福を祈るもの。

【広島平和記念日・長崎原爆忌】——1945(昭和20)年8月6日午前8時15分、アメリカ軍のB29爆撃機エノラ・ゲイ号によって、世界で初めての原子爆弾が広島に投下される。一瞬にして約14万人もの人名が奪われた。また、同年8月9日、午前11時2分、アメリカ軍のB29爆撃機ボックス・カー号が、第2の原子爆弾を長崎に投下した。市街の約3分の1が燃え、7万人もの尊い命を奪った。

< お知らせ・お願い >

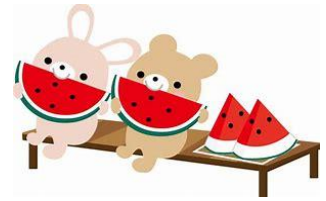
8月13・14・15日はお盆です。

『名字・家紋大辞典』が、保育園玄関の本棚にあります。

名字のルーツや家紋を調べて、子ども達に御先祖様のお話をされてみてはいかがでしょうか。御先祖様から繋がる命に感謝して、家族そろってお墓参りされてください(^^)

例)『名島』

各地の「名島」という地名がルーツ。中国地方から九州にかけて多い名字で、とくに広島県の江田島に集中している。全国7300位。



運動あそび参観について

運動あそび参観

お配りしていた行事予定表と日程が変更になっております。

予定日時 本番 10月20日(金) 10:00~11:00
予備日 10月27日(金) 10:00~11:00

場所 千早公園グラウンド

*千早公園のグラウンドをお借りして行います。その為、他の公園利用団体との兼ね合いで日程が変更になる場合もあります。ご了承ください。

*参観後、保育のお子さんは保育園に戻ります。帰られる方は現地解散になります。

*本番、予備日共に悪天候の場合は中止です。

本番に開催できた場合、予備日は通常通りの保育となります。

風水害等に伴う臨時休園等の取り扱いについて

福岡市の定めた基準をお知らせします。

1, 「警戒レベル3 (避難準備・高齢者等避難開始)」発令時の対応

通常通り開園ですが、家庭保育のご協力や早めのお迎えをお願いします。

2, 「警戒レベル4 (避難勧告・避難指示)」発令時の対応

発令区域内の保育所は**休園**になります。

●開園前にレベル4が発令された場合

- ① 午前6時の時点で発令していれば休園とします。
- ② 警戒レベルが3以下になり、受け入れ態勢が整い次第開園します。

●開園中に発令された場合

- ① 直ちにお迎えをお願いします。
- ② 全ての児童が降園したら休園とします。
- ③ 警戒レベルが3以下になり、受け入れ態勢が整い次第開園します。

お盆の象徴「精霊馬（しょうりょうま）」の正体は？

精霊馬とは？

精霊馬とは、お盆のお供え物の一つです。

精霊棚に飾り付けるもので、きゅうりやなすを用いて作る馬や牛型の置き物のことを言います。割り箸や爪楊枝などを足に見立てて、それぞれの野菜に刺して足を作り動物にたとえています。

それぞれの動物は、先祖の霊の乗る乗り物に見立てられています。

通常、迎え盆（8月13日）に作り、先祖を送る送り盆までお供え物として供えます。精霊馬の習慣がない宗派もあります。

精霊馬の意味

精霊馬は、ご先祖様があの世とこの世を行き来するときの乗り物として作られています。

- ・きゅうり：足の速い馬に見立てて作り、あの世から少しでも早く帰ってこられるように。
- ・なす：牛に見立てて作り、お供え物をたくさん乗せてゆっくりと戻れるように。

精霊馬を置く場所はどこ？

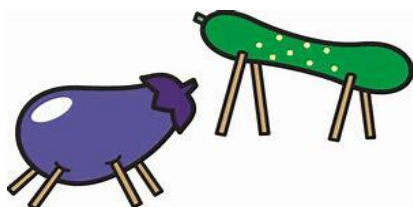
一般的に、精霊棚（しょうりょうだな、盆棚ともいう）に向かって右側手前に置きます。精霊棚がないご家庭では、お盆やお皿に置いたりすることもあります。

精霊馬の置き方にも注意

なすやきゅうりのへた側が頭部になります。

精霊棚（盆棚）に飾る場合、迎えるときは精霊棚側が内向き、送る時は外向きに置きます。精霊棚に魂をお迎えするので、精霊棚（仏壇側）が内向きとなります。ただ、ご先祖様は東から来るのできゅうりは西向き、なすは東向きという置き方もありますし、玄関からご先祖様が帰ってくるので玄関の向きに合わせるという置き方もあります。

今年のお盆はご先祖様のことを思いながらお子さんと一緒に精霊馬を作ってみてはいかがでしょうか(^ ^)



結婚とは血を繋ぐこと

結婚は血を繋ぐことです。

大切な命の重みを忘れないこと。自分だけの幸せなどありえない。

命は先祖代々伝えられたもので、自分1人で大きくなったのではない。

それはまず、**見えないご先祖様に挨拶をする。墓前で礼を尽くし祈る。**

このような事は急にできることではないし、日々の生活の中に積み上げられた心があること。この我々のご先祖様が歩いた道（お天道さま）を今は教えない。

学校の勉強が大事で家事手伝いはしない。女性が理屈を知っても愛を忘れたら、次の時代は育たない。両親を見ない、家事はしない、まして日本の歴史も知らない。

結婚は物や財産を繋ぐのではない。血を継ぎ、命を継ぐ。

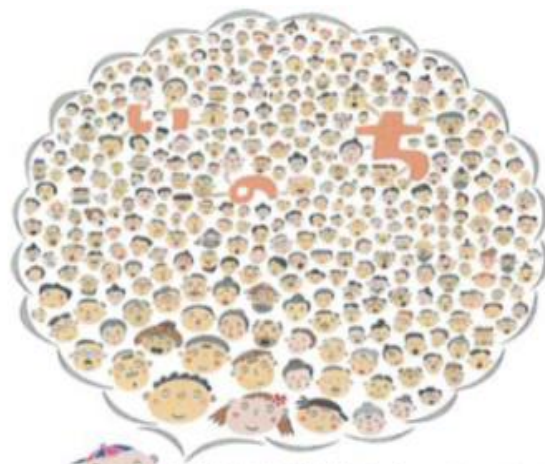
日本人はこの命の尊さにご先祖様が代々伝えてきてくれたことを忘れてはいけないと思うのです。**毎日を感謝し、自然の色と自然の心を大切に生き、後は天まかせで良い。**

大切な事は自分の事ばかりでなく、**相手を思いやる、相手を大切に**する心が、1つの糸となって繋がっていくという事です。先の事は分からない。今を大切に生きる時、願いのようにならなくても必ず良き縁が回ってきて助けられます。頭では見えるものだけの世界で見えない命や心は消えてしまう。先祖など死んだら終わり、後は何もないという人も多くなりました。「生命の誕生」は、はっきりと血と血液は違う。

血液は土に還るが**血は遺伝子となって代々受け継がれる。**

『あなたと健康』東城百合子著より

8月13日から15日の3日間は、お盆です。ご先祖様への感謝の気持ちを持ち、家族みんなでお墓参りに行って大切に守っていききたいものですね(^^)



「ぼくのご先祖さまって、1000人くらい？」

「もっともっと、いるさあ〜ね」

『いのちのまつり』より (作・草場一壽)
サンマーク出版